

平成31年3月22日(金) 刈谷ホームニューズ



### 切り干し大根を 「デザイン」

愛教大生が  
販促企画

刈谷特産の切り干し大根の販売を促進する方法論を探る授業が愛教大で行われ、6日に学生たち30人が6グループに分かれ、約半年間かけて企画した内容を発表した。写真。

2年生が後期に履修したデザイン実技の課題。テーマに対して課題を見つけ、調査や取材、考察を重ねて解決方法を提案する。今回のテーマは切り干し大根。かつては大学周辺でも大根を干す光景が見られたが、現在は生産する農家は10軒程度と減少している。

発表はJAあいち中央や市農政課の職員、生産者らも聴講に訪れた。学生たちは切り干し大根が食卓に上がらない理由をSNSでアンケートを行うなどして調査。販売ターゲットにに応じて、1人暮らしの学生でも食べやすい個包装や、子どもの成長を願う行事食など、ユニークな企画を提案した。